

和食・伝統産業の振興について

【担当省庁】経済産業省、厚生労働省、農林水産省

日本文化の粋を極めた和食及び伝統産業は、技術や素材の活用とデザイン力により、クールジャパンの大きな推進力となる産業であるが、生活様式の洋風化やニーズの多様化に伴う需要の減少により技術継承や後継者の確保が全国的にも大きな課題となっている。

近年の海外における日本の生活文化への関心の高さや、本物を求める訪日観光客数の増加は、新たな市場開拓や雇用創出につながるため、国において、クールジャパン戦略の一環として、和食・伝統産業の振興を図るため、以下の措置を講じていただきたい。

「クールジャパンショップ」の設置等

和食の無形文化遺産登録や食をテーマとしたミラノ国際博覧会の開催等を契機に、海外の人々の日本文化への関心が高まっている。

このため、和の空間やしつらえを合わせた和食文化やライフスタイルを支える地域の伝統工芸品、地場産品等の日本文化を海外に発信するため、和食、伝統工芸等の販路開拓やマーケティング、観光誘致などの拠点となる「クールジャパン・ショップ」をクールジャパン戦略として、海外並びに訪日観光客の多い京都等の国内各地に国において設置していただきたい。

伝統産業の後継者定着支援

クールジャパンを支える伝統産業は、工程の分業化により、一部工程の後継者不足が生産工程全体に影響を及ぼすため、後継者の定着が進まないことが、日本文化を支える伝統産業の存続を危うくする大きな課題となっている。

京都府では、平成 25 年度から実地研修終了後の就職を目標とした OJT 研修による求職者と後継者を求める事業者のマッチングを実施し、2 年間で 19 名の就職につなげるなどの成果を得てきたところである。我が国全体の課題である伝統産業の後継者定着を支援するため、こうした取組を国において制度化していただきたい。

後継者不足の例

西陣織の原料準備工程（原糸 撚糸 精錬 糸染 糸繰 整経 緝）

撚糸、糸繰、緝において後継者が不足

- ・撚糸（ねんし）：糸に撚り(より)をかけること
- ・糸繰（いとくり）：糸染で染め上がった総状（かせじょう）の糸を糸枠に巻き取り、整経あるいは横巻きの工程で仕事をスムーズに行えるように準備をする工程
- ・緝（かすり）：染め分けた糸を経糸（たていと） 緯糸（よこいと、ぬきいと）、またはその両方に使用して織り上げ、文様を表す

【現状・課題等】

京都府におけるプロモーション戦略（クールジャパンショップイメージ）

京都府では、民間事業者と連携して、フランスのパリに設置予定の常設プロモーションショップにおいて、現地の営業担当者による継続的なプロモーション活動の実施を検討。

これにより、京都府産の農林水産物、加工品、伝統工芸品等の商品価値・認知度の向上と京の食文化の発信を図る。

< プロモーション活動の対象者 >

本物を求めるシェフ、消費者

< プロモーションを行う農林水産物等 >

京野菜、京都産和牛「Kyoto Beef 雅」、宇治茶、日本酒、京焼・清水焼、京漆器 など

< 検討中のプロモーション内容 >

- ・店舗における展示・販売スペースでの販売促進
- ・販売スペース、併設レストランでのイベント開催
- ・現地シェフやバイヤーへの営業活動
- ・メディアを通じた商品プロモーション
- ・商談セッティングの支援
- ・併設レストランでの和食料理教室
- ・観光誘致のための情報発信

伝統産業の後継者の現状

和装産業における 60 歳以上の従事者の割合

西陣織 32.6% (H23) 丹後織物 79.8% (H26)

京都府の取組

伝統産業若手職人 O J T 事業

事業概要

- ・ 伝統産業に就職を希望する若年求職者を公募。O J T 受入企業の募集。
- ・ 6 カ月又は 1 年間の実地研修。(研修期間中は府の指定団体が雇用)
- ・ 実地研修終了後、就職。
- ・ 事業実績 申込者 4 2 名 採用者 2 0 名 就職者 1 9 名

2 7 年度予算額

3 2 , 0 1 4 千円 (国庫 27,307 千円、一般財源 4,707 千円)

戦略産業雇用創造プロジェクト (平成 27 年度終了)

【京都府の担当課】

商工労働観光部 染織・工芸課 075-414-4856

農林水産部 農政課 075-414-4898